

広げよう
ごま
で
幸
せ
づ
く
り



一般社団法人
日本胡麻協会
Japan Sesame Association

日本胡麻協会 会 報

【第39号 2023年7月15日発行】



〒604-0845

京都市中京区烏丸御池上る 二条殿町546

NT都ビル9階 わだまんサイエンス内

TEL: 075-222-7318 / FAX: 075-222-0318



感想文：２０２３年６月２３日～２４日 セサミマイスター講習会

◆松橋 舞（ごま福堂 函館店）

今回は、せんべい店に所属しながらのマイスター講習となりました。

改めて、販売員として商品の良さを伝え、お客さまに喜んで頂くという楽しさを教えて頂きました。

それと同時に 毎日が忙しく、作業が雑になってしまっている自分をとてももったいなく感じました。

深堀先生の講習を受けると いつも改めて もう一度胡麻の良さを伝える事の楽しさを思い出し、シャンと気持ちが整います。

ポジティブに気持ちがなってくるので、更においしい胡麻を搗いて、函館で一番売れる店になれば良いです。

（もちろん 寺子屋一番 目指しますが...）

この気持ちは、胡麻もせんべいも変わらないはずなので、講習会を活かして頑張ります。

本当にありがとうございました。

※次 来て頂く時は、店頭だと落ち着かないので、場所をきちんと設けて欲しいなと心から思います!!

◆篠原 かおり（ごま福堂 函館店）

今回、講習を受けるにあたり、当初は９月頃という事でしたが、

６月に早まり、なんだか、その分落ち着かない気持ちと不安感がずっとありました。

松橋さんからも「大丈夫ですよ、深堀さんも石田先生も優しいですよ」と言ってもらってはいましたが、本当に不安だったのです。

でも、実際に 講習が始まる前から、リラックスした雰囲気を作って下さり、楽しく講習を受ける事ができました。

また実際に、売場での接客なども見せていただき、お客様との接し方など、とても参考になる事が多くありました。

日々の業務に取り入れて 成長していきたいと思います。

本当に、ありがとうございました。

◆國分 千枝子（ごま福堂 函館店）

お疲れ様です。

講習会を受けて、感じた事は、今回 セサミマイスターの講習試験を受けるにあたり、色々な方に ご協力を頂き そのお陰でお店が成り立っているのだと感じました。

普段より、私はあまりコミュニケーションのとり方が上手ではありません。

なので スタッフとのコミュニケーションも あまりとれない時も事実ありましたが、私が講習を受けている間に スタッフを始め、石田先生も自らお客様へ接客をして頂き、お店の売上に一生懸命になって頂き とても感謝しています。

慌ただしい中でも 笑顔でお客様に対応して頂き、深堀社長、石田先生、松橋さん、ありがとうございました。

又、この様な機会がありましたら 是非作って頂きたいと思い、2日間 本当に有難うございました。

感想文：２０２３年７月４日 セサミマイスター講習会

◆武下 亜紀子（ごま福堂 倉敷店）

２日間 貴重なお時間を頂き、本当にありがとうございました。

講習を受けて、正直 ごまを搗くことが作業的になっていた日もあったかな...と気づくことができました。

お客様に見られて 胡麻も喜ぶ... 香りが良くなる.....と教えて頂き、「胡麻は生きてるんだ」...とあらためて感じました。

お客様が、お家に持ち帰ってくれる胡麻を、わくわくした気持ちで楽しんでもらえるよう、謙虚心・感謝心・平和心でこれからも 私自身 楽しんでごまを搗いていきます。

そして、その中で小さな発見があれば、お客様にもその喜びを 家族と接するよう伝えていきたいです。

「ひらけ胡麻」で倉敷店に笑顔の花を咲かせていけるよう頑張ります。

◆長谷川 ひとみ

今回は、貴重な機会をいただき 本当にありがとうございます。

ごまのつき方から ごまの歴史など幅広く教えていただき、ごまのことが より好きになりました。

店舗の いちスタッフとして 売り上げばかり見てはいけないということ、いかに お客様から「ありがとう」と言っていただけののかなど 働く上で大切なことを学ばさせて頂きました。

お客様目線になって、レジでのレシピ提案をし、また なくなったら 来てくださいね。などの一言を もっと大事に そして楽しみながら働いていきたいです。周りのスタッフや家族など 今いる環境が当たり前ではないということを意識し、「謙虚心・感謝心・平和心」で これからも過ごしていきます。

杵つき金ごまのおいしさが もっと広まってほしいと 今回改めて思わせていただいたので、講習でのことを活かして「ゴマハラ」していきます。

（すでに家族にはしていますが...）

また、私は販売職は初めてで、毎日新鮮で歯抜け状態で売り場を作ることや 杵つき金ごまを どんっと置くなど勉強になりました。

これからもっと ごまのスタッフとして頑張っていきます！

感想文：２０２３年７月６日～７日 関東支部 講習会

◆西村 豊彦

謙虚心：おかげさまの心

感謝心：ありがとうの心

平和心：世のため 人のための心

上記を日々忘れることなく頑張ろうと思います。

1. ロン福祉会の目指していることを大切にする
2. 健康に留意する。
3. 与えられた仕事を責任をもち やり通す。
4. 各種ルールの厳守
5. 利用者さん、職員の皆様といつも笑顔で接すること。

以上を新ため 肝に銘じたいと考えました。

ありがとうございました。

◆山田 ひとみ

ごま講習会に参加して

今回 久しぶりに講習会に参加出来ました。

深疾社長のお話しを沢山聞く事が出来て、とても楽しく改めて心のありがたが大切だと思います。

前向きな社長の講習会では いつも熱い気持ちが 伝わってきます。

今回は ごま福堂さんの渡邊さん、セサミマイスターおめでとうございます。

明るくて可愛い渡邊さん♥ キラキラした つきごまが浮かびます♥

ごまを通じての出会いに感謝しています

これからもよろしくお願いします

◆佐久間 亜希（ロンの家福祉会）

今日はお忙しい中、貴重な時間を使って研修をさせていただき、本当にありがとうございました。

何度お会いして 研修を受けさせていただいても 緊張して上手く立ち振るまう事が出来ない中、気を遣って言葉をかけてくださり気持ちを少し落ちつかせ リラックスして研修に向き合う事が出来ました。

社長のそんな気遣いが ゴマだけではなく 物事に対する全ての考え方につなが

り、今があるんだなぁと実感させていただきました。

まだまだ ゴマと向き合い2年目なので、今回の研修は初心になり改めて自分と向き合う良い経験でした。

ゴマへの向き合い方、自分自身との向き合い方を日々考えながら 今後も謙慮さを忘れず過ごしていこうと思います。

又、昨日は 美味しいパスタの作り方を教えていただきありがとうございました。とてもおいしかったです。

◆近藤 亜香音

今日は研修を開いて下さり、ありがとうございます。

お話を聞いて「心」を大事に生きていこうと改めて思いました。

知らず知らず「当たり前」と思ってしまうことが、増えてきていたことを再認識しました。

感謝心を忘れずに心がけていきたいです。

私は基本的にネガティブに捉えてしまうことが多く、皮肉に思ってしまったたり自己けん悪になったりすることがあります。

そういった所も「当たり前」の部分を見直し、笑顔の花でいられるようになりたいです。

ありのままの自分をまず認めていこうと思います！！

正直な所、言い訳をたくさんしてきた生き方をしていました。

また悩んだ時は「太陽」「水」「土」を思いだしてがんばろうと思えました。

今回はお時間を作って下さり、本当にありがとうございました。

◆高橋 誠（ロンの家福祉会）

ひざについて「ごまを販売する」は、現職に繋がる所があると思い感じました。

障がいがあるからと、立ち上がるものを伝えたと、強い拒否をされる事があり、ひざについて同じ目線でお話しをすると、話しを聞き、受け入れもして下さる場合が多いと思われます。

お仕事として、ごまをつくをさせていただいていますが、ついているのではなく、つかせていただいているとの気持ちで、ごま製品のお仕事をさせていただければと思います。

年1回ですが、出来る範囲で、講習を聞かせていただき、新しい事を 伝えていただければと思います。

2日間、お忙しい中 ありがとうございました。

また、ごまを使つての新しく簡単な料理を伝えていただき、Cafe すまいるで提供出来れば...Cafe すまいるのお客様は 高齢の方の方もいらっしゃる、ごま料理もあればよいかもしれません。

◆服部 耕（ロンの家福祉会）

本日は講義していただきありがとうございました。

久しぶりに、一年ぶりに、謙虚心、感謝心、平和心の話聞き、改めて 日々の生活につながっているんだなということを感じることができました。

実際のゴマツキでなくても、小さなコップでの実践も、新しい形で わかりやすいなと思いました。

ゴマにめぐり合うまでの話が 社長が具体的に経験されたお話だったので、イメージでき おもしろかったです。

最近ゴマをつく機会が減り、GOMARICO のおまじないを 口にすることが、あまりありませんでしたが、ゴマツキでない時も その気持ちが大事だなと思うので、マイスターの精神で、その言葉を思うこと、考えを大事にしていきたいと思います。

今でもゴマを口にする機会が多いので、その際には 今日の講義を思い出し「Lucky」と笑顔で過ごしたいと思います。

◆渡邊 明日香（ごま福堂 川崎大師店）

2日間、講座をお聞きして 自分の仕事に対する考えが変わりました。

仕事で人間関係が上手くいかない時があつて、悲しい気持ちで 胡麻を杵いていた事をとても反省しました。

胡麻にも その気持ちが伝わってしまうし、実演している所をお客様にも見せているので暗い表情で、作業のように杵いては、誰も買いたいとはあたりまえに思えないです。

これでは セサミマイスターにはなれないと考え直すことができました。

これから、お客様に杵つき金ごまを渡す時は「どうかこのお客様の免疫力と骨密度が上がりますように」と伝えて、お渡ししていこうと思います。

私はお客様に積極的に話かけられないのですが、対話が大切だと思ったので、来店されたお客様一人一人を大切に、講習会で学んだ胡麻の魅力を伝えていこうと思います。

2日間とても楽しい時間を有難う御座いました！